に過ごしていきま



いい香りの梅の花(南校舎西側)



堅い芽ですが...(南校舎西側の桜)

で

します。

ぼ満開と す 美を迎えられるようにするためにも 今の学年でやるべきことを積み残すことなく有終 六年生にとって最 日の入 の 大は、 なさんにとって進級まで残り十 ってし なっています。 りも日 まだまだ堅い芽ですが、 61 に日に遅く 後の小学校生活、 ました。 るように、 (桜の開花は) なってきま 一月もあっという そして五年 梅の木は 日 弥生三 一日を大 かり 、 校 ほ内 戸で

ろしくお願いします

先日 朝からこんな電話が学校にかかってきました。

てくれたの たの 子と女 変化が伝わっ ました。 登校時間 道を渡 で車を停 です。 られています 子が振り返っ そ 中に、 しました。 子供たち 終えたところで、 てきました。 めて の とても気持ち る 横断 万田 域 てい り終えるまで 歩道を渡る登校 私 の で の の 通学路 方に 良 は 6 を車 いろい お 気分に 辞儀 横 で すると なり 3 を 班 通

校及び本校区 よう。 が ない け、 取 た行動が自然とできるように れたことを誇りに思います。 場 指導をし 守 面 報いただきました保護者のちこうでの家庭や地域が求める子供の姿な りボランテ でこうし ている場面 た主体的で礼 ィア ではな , の 方 が なる姿こそ、 儀 を 子供たちに わ 自分た きまえ 感の

班員

班

ま

ま 見

班

守

る

形とな 登校

か

間

登

な 男 歩 が た 守 昨 斉 各 六年 認を 地 日 るま てきてく 命と安全 たところ 日 校 れまで で での は、 班 校 登 卒れ 班 0



~今回の記事の紹介

- ◆弥生三月 ラストスパート! 卒業・終了まで17日間です
- 本のありがたい電話
- 来年度の日課を試行します
- コラム

日を試行期間として新年度の日課で取

り組

にそろえます。

そこで、

でみようと考えています。

- 見通しを持つための三ヶ月予定 3月~5月の行事をお知らせ
- もうご覧になられましたか 【学習発表会】

1年生から6年生までの動画配信

刈を 8 時 35 (5時間)

分に統一

下校時刻も

ك 15

時 55

来年度

(i)

曜から金曜まで全て授業開

来年度

から

い日課を考えて

ŧ

す

3月7日~23 "みんなが活躍!一歩前進" 本校HPもご覧ください https://es.higo.ed.jp/manda/ 117

日

日:

卒業式練習開始

|万田坑・雨天時も弁当|

292625 2321 15

24 5 日

何物持ち帰り週間 春分の日

年卒業式準備 6 年生修了式

春休み 1~5年修了式 卒業証書授与式 1~5年休み) \ \ 4 (弁当 / 7

退任式

5 292825211311 月 1 予

運動会予備日 運動会 (半日) 委員会活動 **上野人業日(運動会分)** |曜授業・美化作業 年生心臓検診

1

3 月 **ග** 予 定

日: 生による万田坑ガイ 5 TA研修会 時 間授

3 日 :: 6

授業参観中止 新日課試行期間 お別れ遠足 (尾海陽中卒業式 ムにて学級懇談会 282219 P 1615 1312

14

市総合学力調査

2~6年生全員

地域児童会

Т A総会・引き渡 歓迎遠足 授業参観・ 全国学力調査 交通教室 委員会活動 学級懇談 訓

大になる可能来年度40 ていきま 能性 月 す 5 月 き あ Ŋ ま ŧ で す 4 の 主な予 の 月 の 定 そ の を 定 場 お

知らせ

्र इ 3

月

変 提

供更

を

Ź 日 就任式・ 入学式 (2~6年休) 春休 始業式

118

S

合 は 随 時



だいすきな万田小!くじらぐもにのって大きく成長 した姿を見せてくれた1年生



定

総合的な学習の時間で学んだ認知症のことなどをクイズ 形式で紹介してくれた4年生



仲間との絆・つながりをテーマに思いを合奏に乗せ てくれた5年生



運動会集団行動・修学旅行・そして「ふるさと」 の歌声を披露してくれた6年生



国語 一」をテ - マに、 生活科で学んだ 「スイミ 万田小校区のことを紹介する2年生



海達公子・宮崎兄弟・荒尾干潟など 荒尾市の魅力を紹介してくれた3年生

もうご覧になられました に解禁され 学習発表会のY 0 か u Т u b e限定配信 ば、 もうご

きる発表をし 覧になりま

ま うす。

ま た、

各学年のメイキング映像も楽しんでいただける

先 月 25

 \Box

たか。 てい

各学年、

ロナ禍で苦労し

ながらもコロナ禍だからこそで